

「先古代史の会」2020年10月度例会

テーマ 日本の神道について

内 容

1. 発表会

1) テーマ：「日本の神道は岡山の巫女神道からはじまった！」

発表者：岩崎純一氏（約120分）

1982年岡山県生まれ。東京在住。一般財団法人事務局長。

日本大学芸術学部文芸科学科非常勤講師。

発表概要：現代の神道概念は、上古代日本への誤解や西洋の一神教の影響下に成立しており、神社本庁や大規模単立法人（靖国神社など）、宮内庁の主張する神道もこれである。

だが、古代天皇はむしろ仏教を信頼し利用していた上、女性天皇はその霊力を買われ、又は恐れられた事実上の巫女である。この背後には、吉備や物部神道の復活を恐れる、朝廷・蘇我氏側の作為があったと考える。

「神々に祈る」、最終的には「天皇を一方向的に称える」という奉納、お参り型の神道以前のシャーマニズム型吉備神道を探る。

2. 討論（約20分）

開催日時：2020年10月25日（日）14:00～16:40（13:30開場）

会場：東京都港区芝浦3丁目20-11

芝浦3-4丁目町会事務所（2階和室）

（JR田町駅芝浦口下車7分、肉のハナマサ本店向い側、芝浦3丁目八千代橋交差点渡る。西角右の交番横）

参加費：1300円（80才以上と女性は800円）

参加費は当日会場受付でお支払い下さい。

☆ 申し込み先：「先古代史の会」事務局

〒257-0002 神奈川県秦野市鶴巻南1-26-14

前田方 Tel/Fax:0463-76-4086

<http://senkodaishi.seesaa.net>

→ <https://senkodaishi.com>

メール：maeda_yutaka@nifty.ne.jp



お問合せ・連絡先 平山牧人方 Tel/ Fax ; 03-3454-7753

ご注意：最近の新型コロナウイルスの感染持続状況に鑑み、会場で「密閉」「密集」「密接」を避け、マスク着用が必要であります。ご参加の場合、大声の議論は避けるようお願い申し上げます。